

# 令和5年度 保健師等ブロック別研修会（関東甲信越ブロック）プログラム

テーマ：「ともに育ち合う環境づくりを考える」

専門職としての保健師に求められる役割を理解し、その役割を担える人材を育成するために必要な環境づくりについて考える。

日 時： 令和5年9月22日（金）

会 場： ビエント高崎 エクセルホール （群馬県高崎市問屋町二丁目7番地）  
オンライン（Zoomウェビナー）

主 催： （一財）日本公衆衛生協会・群馬県

時間			内容	講師等	獲得目標
始	至	分			
9:30	9:50		会場受付、オンライン接続		
9:50	9:55	5	開会・オリエンテーション		
9:55	10:00	5	あいさつ	群馬県健康福祉部長 唐木 啓介	
10:00	10:30	30	講演Ⅰ 「地域における保健活動の推進に向けて」	厚生労働省健康局健康課保健指導室 室長 五十嵐 久美子 氏	国の地域保健に関する動向を理解する。
10:30	11:45	75	講演Ⅱ 「保健師は人々の ポジティブヘルスの推進者！」	大阪大学大学院医学系研究科 保健学専攻 公衆衛生看護学教室 教授 岡本 玲子 氏	コロナ禍を経て、改めて保健師活動を継続する意味を考える。また、保健師の成長に必要な組織のあり方について理解する。
11:45	12:45	60	休憩		
12:45	14:00	75	講演Ⅲ 「経験学習の基本と保健師の経験学習」	青山学院大学 経営学部 経営学科 教授 松尾 睦 氏	経験学習プロセスについて理解し、人材育成を活性化させるための体制づくりについて理解する。
14:00	14:10	10	休憩		
14:10	15:20	70	シンポジウム 「ともに育ち合う環境づくり」 実践報告 ①群馬県嬭恋村 ②群馬県高崎市 ③山梨県	コーディネーター 群馬大学大学院保健学研究科 保健学専攻 看護学講座（地域看護学） 教授 佐藤 由美 氏  ①嬭恋村健康福祉課 課長補佐 野寺 美枝 氏 ②高崎市保健医療部保健医療総務課 主査 片貝 泉 氏 ③山梨県福祉保健部医務課 副主幹 小坪 真由美 氏	それぞれの立場で行う実践の報告から、今後の取り組みを考える。
15:20	15:35	15	休憩 ※オンライン配信終了		
15:35	16:30	55	グループワーク 「ともに育ち合う環境づくり」	助言者 群馬大学大学院保健学研究科 保健学専攻 看護学講座（地域看護学） 教授 佐藤 由美 氏	組織で求める保健師をどのように育てていくか、ともに育ち合う環境をどう作るか、現状や課題を共有し、自身が担うべき役割や行動を考える。
16:30	16:35	5	次回開催地 あいさつ	東京都	
16:35	16:40		閉会		